

防災・危機管理コーナー

室蘭地方気象台からのお知らせ

～台風シーズンです。土砂災害や水害、風害から身を守りましょう～

8月から9月にかけては、日本では一年中で最も台風の接近・上陸が多くなる季節です。

台風は、日本のはるか南の海上で発生することが多く、発達しながら北上し、主に太平洋高気圧の縁辺を進み、北海道に上陸或いは再上陸することもあります。

北海道付近に上陸・接近する頃には、海水温が低い場所を通るため水蒸気の供給が少なくなり、勢力を弱めますが、逆に9月頃になると、北からの寒気を取り込み、低気圧として再発達し、風による被害が増す場合もあります。

低気圧に変わったとしても、雨も含め油断は禁物です。また、台風が西日本付近にあったとしても、暖かく湿った空気をポンプのように北海道付近まで送り込み、早い段階から大雨になる場合もあります。(図1)

気象庁では、3時間毎に「台風情報」を発表しているほか、気象台では「土砂災害」や「浸水害」のおそれがある場合に「大雨警報・注意報」を、洪水による災害のおそれがある場合に「洪水警報・注意報」を発表しています。また、大雨警報が発表されている中で、土砂災害が発生する危険性がより高まったときには、「土砂災害警戒情報」を発表します。この場合はより一層の警戒が必要です。

テレビやラジオなどで「台風情報」等を知ったときには、気象台ホームページなどで内容を確認し、町が発表する避難情報などにも留意しましょう。

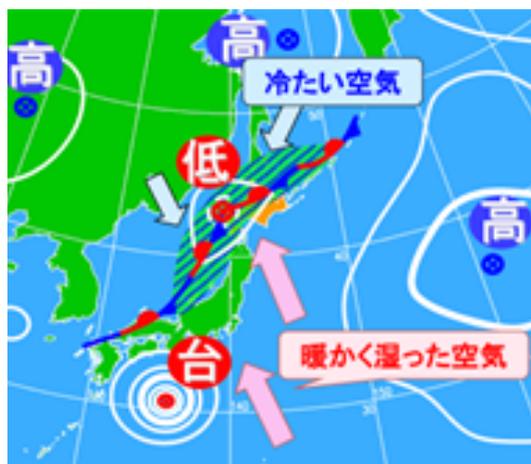


図1 北海道の大雨災害の例
前線による大雨+台風接近時の大雨

この記事に関する問合せ

総務課 情報グループ ☎2511

苫小牧市医師会休日当番実施医療機関 (市外局番 0144)

9月 (内科)			9月 (外科)		
9日	とまこまいこどもクリニック	住吉町1 (33) 1050	9日	同樹会苫小牧病院	新中野町3 (36) 1221
16日	浪岡内科消化器科クリニック	東開町4 (51) 2811	16日	苫小牧日翔病院	矢代町2 (72) 7000
17日	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1 (76) 7011	17日	三上外科整形外科	元中野町3 (33) 7815
23日	稲岡内科小児科	北光町2 (72) 5141	23日	勤医協苫小牧病院	見山町1 (72) 3151
24日	やまぎきこども医院	大成町2 (75) 1133	24日	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2 (57) 0455
30日	吉川医院	表町5 (34) 4565	30日	みらい整形ペインクリニック	北栄町1 (53) 7100
10月 (内科)			10月 (外科)		
7日	にっしん内科クリニック	日新町2 (71) 1500	7日	ハート整形ペインクリニック	三光町2 (38) 7000
8日	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1 (76) 7011	8日	同樹会苫小牧病院	新中野町3 (36) 1221

安平町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医も確認することができます。

夜間・休日の診療案内 URL

<https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>

～東胆振1市4町の救急医療体制が活用できます～

安平町は、苫小牧市・白老町・厚真町・むかわ町の1市4町からなる東胆振医療圏に属し苫小牧医師会(歯科医師会)の当番医が行う休日(夜間)医療が受けられるほか、苫小牧夜間休日急病センターを利用できます。

